



くみあいだより

# J A なんぽろ



JAなんぽろホームページアドレス <http://www.ja-nanporo.or.jp>



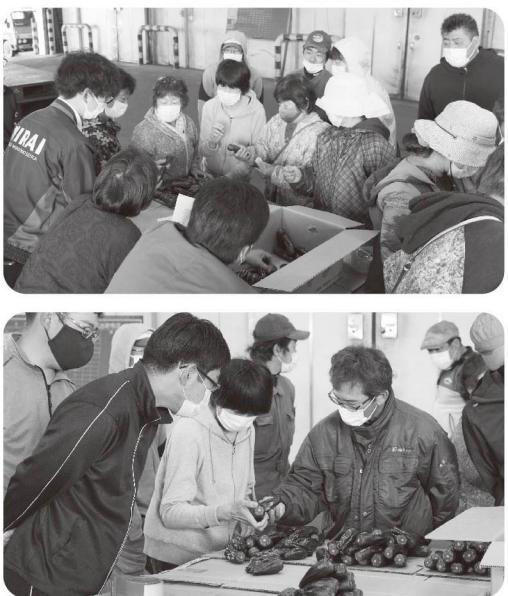
南幌町農業協同組合

## 出荷間近ピーマン田慣らし会開催

6月14日（火）、野菜等集出荷センターでピーマンの出荷田慣らし会が開催されました。

田慣らし会では、札幌みらい中央青果株式会社の職員とピーマン部会の部会員が参加し、出荷規格や出荷要領の説明に加え、実際にピーマンを手に取り、規格や品質を確認しました。

真剣な表情で質問を交えながらピーマンを確認している部会員の姿から、本年産の収穫に向ける情熱を感じられました。



## 蔬菜の収穫・出荷開始

6月よりハウスで育てられた蔬菜類を皮切りに収穫及び出荷が開始されました。

当町では、キャベツを始め、ピーマン、ブロッコリー、長ねぎ等が収穫適期を迎え、野菜等集出荷貯蔵センターには、沢山の野菜が集まっています。

昨年に続く少雨の影響もあり、生育が進まず悩まされた生産者もいましたが、灌水をこまめに行う等手をかけ大切に作られた野菜は、立派に生育をしていました。

蔬菜類はこれから収穫が本格化し、全道及び全国に南幌産の野菜として消費者のもとに出荷されていきます。



## 経営所得安定対策等の手続きを実施

5月30日（月）から6月3日（金）の1週間、JA3階大会議室で経営所得安定対策の申請手続き及び水田リノベーション事業に係る要件確認等を行いました。

受付にあたり、各曜日で地区割の実施、手指消毒の実施、アクリルパーテーションの設置、空気清浄機の設置をするなど万全の感染対策を行いました。

本年も農繁期での受付でしたが、期間中にたくさんの生産者の方が訪れ、南幌町農業再生協議会事務局である営農部農業振興課と南幌町産業振興課農政グループの職員が受付を行いました。



# 田植えを通して食と農業の大切さを学ぶ

JJAでは、南幌小学校5年生を対象とした田植え・稻刈り体験等を行う学習田活動を開催しました。この活動は、小学生への食育活動の一環として毎年行っており、春の田植えから始まり、稻刈り、刈り取ったお米を食べる試食会まで実施します。児童達は、1年間の活動を通して日常生活で食卓に並ぶお米がどうやって作られているのかを学ぶことが出来ます。

5月19日（木）には、田植えに先立ち、南幌小学校で田植えの事前学習を行いました。

講師に、空知農業改良普及センター空知南西部支所の山越氏を招き授業が行われ、田植えま



での苗の育苗方法やほ場の準備について、田植え時の注意点についての2点について勉強し、田植え学習前に見聞を広めることができました。

5月30日（月）には、織田氏（鶴城）の水稻ほ場をお借りし、田植え学習を開催しました。

児童達は、初めての体験で恐る恐る田んぼに入っていましたが、徐々に慣れ、元気よく苗を手植えしていました。

苗を植えた後には児童達に、虫よけ効果のあるアップルミントを畔に植え付けてもらい、クリーン農業にも取り組みました。

例会では、各班の活動報告や本年の青年部活動について協議を行いました。  
例会終了後には、田植え作業の労をねぎらうための泥落としを2年ぶりに開催することができ、久しぶりに顔を合わせた盟友達は近況報告や當農の話題で話が盛り上がりました。今後もJJAなんぽろ青年部では、盟友達との交流の場を大切にして、活動をしていきたいと思います。

## 第2回例会開催

6月15日（水）、JJA3階大会議室で第2回

青年部例会を開催しました。



発行者  
JAなんぽろ青年部  
編集責任者 石川 卓也



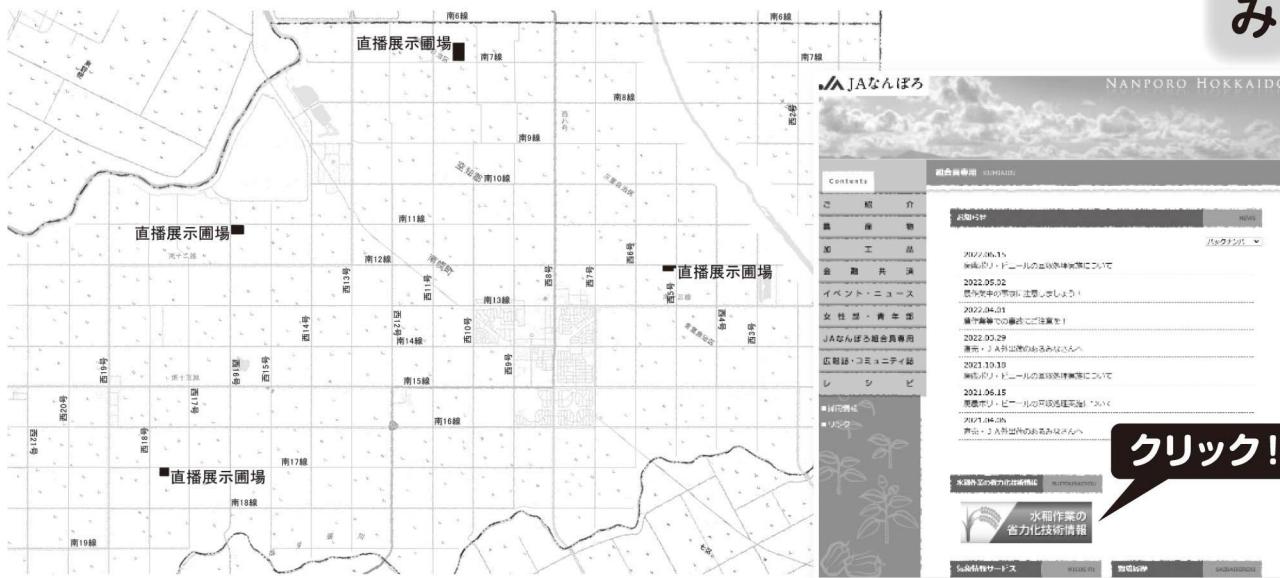
## 直播特設サイト



本年よりJAでは、省力化技術導入支援の新たな取り組みとして、生産者・関係機関協力のもと、水稻直播展示ほ場を町内4か所に設置しました。

展示ほ場は、いつでも見学が可能なので、気軽に立ち寄って生育状況を確認することができます。また、各生育ステージでの調査や定期的な写真撮影（週2回）を行い、水稻直播栽培に関する様々な情報をJAなんばろホームページページ（組合員専用ページ）で発信いたします。

## 水稻直播の普及へ新たな取組み



クリック!

# グリーン コミュニケーション

## ～ハウス管理台帳の目的～

農業用ハウスの仕様を把握し、天井ビニール等の受発注の簡略化、資材の更新管理等の最適化及び台風など災害時の迅速な対応を可能とすることを目的にハウス台帳の作成を致します。

### ～台帳を作成するメリット～

1. 注文時の計測・確認作業の省力化に繋がります。
  2. 資材品更新時期等の管理面で役立ちます。
  3. 災害等緊急時の迅速な対応が可能になります。

ハウスごとに規格がわかるから  
天井ビニールの注文が楽ちん！

## 農業用ハウス管理台帳の作成について (資料課職員が皆さんのハウスを台帳に記録します!)

(資材課職員が皆さんのお宅を台帳に記録します! )



台帳管理のイメージ(航空写真を活用致します)

# 長船技師による営農情報！



## 土壤リン酸の適正量について

今月は、土壤中のリン酸を作物が健全に生育するレベルに維持する方法について説明したいと思います。

土壤中のリン酸のうちで作物が吸収利用できるものを有効態リン酸と呼びます。土壤中のリン酸レベルに応じてリン酸施用量を加減し適正な有効態リン酸レベルを維持することが必要です。

### 1 有効態リン酸の地目別基準

- (1) 施肥されたリン酸のうち、石灰と結合したリン酸はアルミニウムや鉄と結合したリン酸よりはるかに水に溶けやすく、土壤中のリン酸で作物に吸収利用できる有効態リン酸は主にこの形態のものです。
- (2) 作物の生産性を維持するには、適正レベルに維持することが大切です。
- (3) 有効態リン酸の測定法には、畑作ではトルオーグ法、水田及び草地ではブレイ法を用いています。

### 2 土壤リン酸レベルの維持

JAで出している土壤分析結果と処方箋は「北海道施肥ガイド2020」を参考に作成しており、有効態リン酸が診断基準を下回る、あるいは上回るほ場では、その程度に応じてリン酸施用量を施肥標準量から増減するように作成されています。

### 3 過剰な蓄積に注意

令和3年のJAの土壤分析結果(JAだより4月号)では、リン酸過剰のほ場が多く、土壤分析結果に基づいた適正施肥に努めましょう。

表1 土壤有効態リン酸の診断基準

項目 土壤	有効態リン酸 (mg/100g)	留意事項(特定の作物での基準)	分析方法
水田	10~20 20~40	湛水前風乾土(非還元土壤) 湛水期生土(還元土壤)	ブレイNo.2法 (1:10抽出)
水稻育苗床土	20~40		
畑作物	10~30	春まき小麦は20~30が望ましい	
野菜	15~30	タマネギ:60~80 タマネギ、ニンニク以外のユリ科、ホウレンソウ:20~40 ニンニク:25~35 トマト、キュウリ:20~30 アスパラガス(新植時の植溝):30~40	トルオーグ法
花き	10~30	ユリ科:20~40	
野菜花き苗床	30~50	施肥後播種前。タマネギ:100~120	
果樹	10~20	造成、更新時は深さ60cmまで(根域)を対象	
草地	10~20	造成・更新時の基準、泥炭土は30以上 維持管理時の基準は「北海道施肥ガイド2020」を参照	ブレイNo.2法 (1:20抽出)

参考資料:北海道施肥ガイド2020

いつまでもわたしらしく

# 認知症共済

JAの認知症共済は、幅広い保障とサービスで  
予防しながらしっかりと備えられる、新しい保障です



認知症はもちろん、  
認知症の前段階の  
軽度認知障害(MCI)  
まで幅広く保障します。



認知症の予防・早期発見  
から発症後までを  
トータルでサポートする  
各種サービスが  
ご利用いただけます。



簡単な告知で  
ご加入いただけます。

ご契約例: 共済金額500万円

不担保期間

1年間

はじめの1年間は  
認知症・軽度認知障害  
の保障がありません。

ご加入

## ①認知症共済金 500万円 (共済金額×100%)

所定の認知症と診断確定+要介護1以上の認定中\*のとき

\*公的介護保険制度に定めるもの

## ②軽度認知障害給付金 50万円 (共済金額×10%)

所定の軽度認知障害または所定の認知症と診断確定されたとき

※①・②の支払額を合計して、共済金額と同額が限度です。



一  
生  
涯  
保  
障

\*この共済には、死亡における保障はありません。 \*認知症共済をお支払いした場合にはご契約は消滅します。 \*この共済には、指定代理請求特約を必ず付加していただきます。 \*共済金等のお支払いは責任開始時以後に生じた病気またはケガによる場合に限ります。 \*認知症共済金および軽度認知障害給付金にかかる責任(保険)の開始は、ご契約日からその日を含めて1年を経過した日からとなります。なお、共済掛金の払込免除についてはご契約日から保障します。 \*軽度認知障害給付金は共済期間を通じて1回のみ支払われます。



## 認知症の発症前後を幅広いサービスでサポートします。

げんきなカラダ  
プロジェクト

	サービス名	サービス概要	利用者	費用
予 防	食事管理アプリ「あすけん」	毎日の食事の記録や摂取栄養素等を確認できる 「あすけん」アプリ(JA共済用プレミアム版)を無料で提供します。	契約者	無料
	運動トレーニングサービス	オンラインで受講可能な認知症の予防に向けた運動プログラムを 優待価格で提供します。	契約者	優待価格
	JA共済の脳トレ	脳年齢チェックや認知機能の維持・改善が期待できる トレーニングを無料で提供します。	契約者	無料
	JA共済の脳トレドリル	JA共済オリジナルの脳トレドリルを無料で提供します。	誰でも利用OK	無料
	MCIスクリーニング検査の 取扱施設紹介	軽度認知障害(MCI)のリスクを判定する血液検査「MCI スクリーニング検査プラス」が受けられる医療機関を紹介します。 あわせて、検査会社から、検査受診特典を提供します。	契約者	受診特典
発 症 後 対 応	資産管理・相続対策サポート	資産管理や相続対策等にかかるご相談を受け付けます。	誰でも利用OK	無料
	見守りサービス	ご契約者本人の見守りやご家族のサポートのために ホームセキュリティサービスを優待価格で提供します。	契約者	優待価格

\*サービスのご利用には一定の条件があります。 \*これらのサービスは令和4年4月時点のものであり、将来廃止・変更の場合があります。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

詳しい情報はホームページをご覧ください

J A 共 済 ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス

<https://www.ja-kyosai.or.jp>

JA共済  
げんきなカラダ  
プロジェクト

げんきを一緒につくる。

J A 共 済 の 「 げんきなカラダ プロジェクト 」 は、みなさまの  
げんきなカラダづくりをサポートする活動です。  
専用ホームページでは、健康関連のお役立ち情報や、各種  
イベントのご案内を掲載しています。是非ご覧ください。▶



お問い合わせは

J A なんぽろ 共済課  
TEL (011) 378-0841

22481020207

# ご自身やご家族がいつまでも安心して暮らすために 認知症の予防と備えについて 考えてみませんか？



長寿化の進展等により、認知症は誰にとっても身近なリスクになってきています。

2025年には約1,362万人<sup>\*1</sup>  
65歳以上の

約3人に1人<sup>\*2</sup>



認知症や軽度認知障害(MCI)の患者数は、  
2025年には65歳以上の高齢者人口約3,677万人の  
約3人に1人、約1,362万人に達すると推計されています。

認知症には、介護費用のほか、検査・ケア・医療のための費用がかかります。

## 認知症に伴う費用の目安

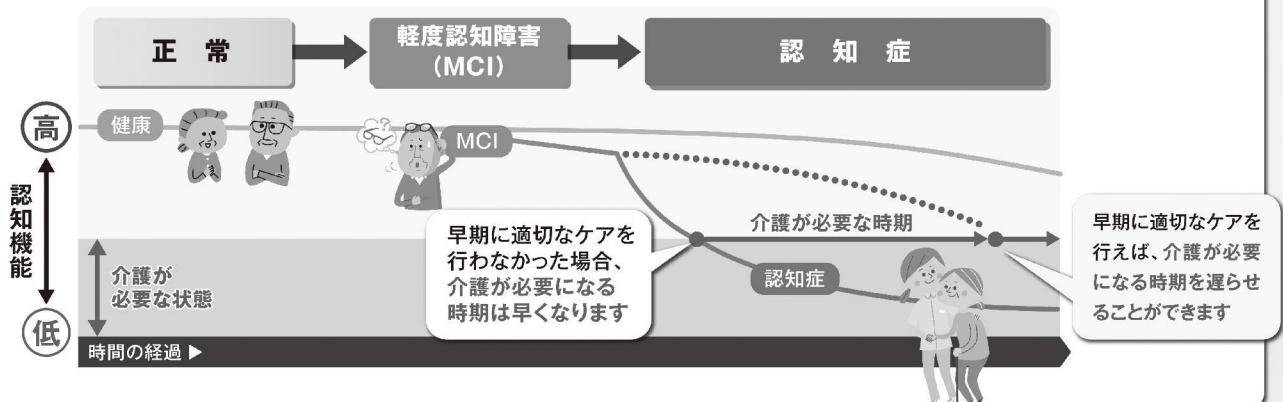
介護にかかる自己負担額<sup>\*3</sup>

介護費用 1か月平均8.3万円 × 介護期間 平均5年1か月 = 総額 約507万円

	検査・ケア・医療の例	費用の目安(1年間)	5年間継続した場合
MCIスクリーニング検査	MCIのリスクをはかる血液検査	約2万円 <sup>*4</sup>	約10万円
もの忘れドック	脳の異常や記憶力・認知力の低下がないかを確認する画像検査・認知機能検査等	約5万円 <sup>*5</sup>	約25万円
認知症デイケア	運動療法や認知トレーニング等を行うプログラム(公的医療保険適用)	約4~12万円 <sup>*6</sup>	約20~60万円
認知症の外来医療費	投薬やリハビリ等	約4~14万円 <sup>*7</sup>	約20~70万円

早期発見と適切なケアで介護期間を短くできれば、ご自身やご家族の負担軽減につながります。

## 認知機能と時間の経過のイメージ図



\*1 「厚生労働省 社会保障審議会 介護給付費分科会 第115回(H26.11.19)参考資料」、「厚生労働省 社会保障審議会 介護保障部会 第78回(令和元年6月20日)資料」をもとにJA共済連にて試算  
\*2 内閣府 令和3年版高齢者社会白書をもとにJA共済連にて試算 \*3 公益財団法人 生命保険文化センター「2021(令和3)年度 生命保険に関する全国実態調査」をもとにJA共済連にて試算 \*4 約2万円/回(全額自己負担の場合)、年に1回としてJA共済連にて試算 \*5 約5万円/回(全額自己負担の場合)、年に1回としてJA共済連にて試算 \*6 公的医療保険の自己負担割合(1割~3割)に応じて約800円~2,400円/日、週に1回・年間52週としてJA共済連にて試算(千円単位切り捨て) \*7 慶應義塾大学・厚生労働省「認知症の社会的コスト(2015)」をもとに費用の目安(1年間)を公的医療保険の自己負担割合(1割~3割)に応じて47,520円~142,560円(千円単位切り捨て)としてJA共済連にて試算

# 理事会報告

6月13日

6月定期理事会で審議された主な内容について、  
次のとおり報告申し上げます。

【議案】

- 1、南幌町穀類乾燥調製貯蔵施設 自主検定委員の選任について
- 2、役員賠償責任保険契約の締結について
- 3、出資金の減口について

【報告事項】

- 1、第4回 営農振興組合長会議の開催について
- 2、農産物の生育状況について
- 3、令和3年産収入減少影響緩和交付金の決定および積立金の返納について
- 4、令和4年肥(令和5年用) 肥料推進と価格動向について
- 5、農業用廃農ボリ・廃農ビールの回収処理について
- 6、5月末農産物の保管状況について
- 7、令和4年度南幌町穀類乾燥調製貯蔵施設 小麦操業計画について
- 8、定款第54条第3項の規定による利益相反取引について
- 9、令和4年度JA総合推進について
- 10、5月期 JAローンの貸付について
- 11、内部監査の実施報告について
- 12、JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- 13、JAグループ北海道不祥事ゼロ運動「不祥事根絶に向けた重点3か年(令和4～6年度)対策」取組要領の制定について
- 14、令和4年度5月末組合員の異動状況について
- 15、第1四半期における固定資産の取得、処分について
- 16、リスク情報について
- 17、夏期手当の支給について
- 18、職場健康管理研修会および役員親睦会の開催について
- 19、5月末財務状況について

## ～表紙の紹介～

◎今月号は、山形  
優斗さん(川向  
アシル)に表紙を  
飾っていただきま  
した。



## JAなんぽろ夜まつり 開催中止のお知らせ

例年、8月上旬に開催しておりました「JAなんぽろ夜まつり」ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、昨年度に引き続き今年度の開催を中止とさせていただきましたこととなりましたので、お知らせします。

楽しみにされていた皆様には、多大なご迷惑をおかけしますこと、心より深くお詫び申し上げます。

何卒ご理解いただけますようお願いいたします。

問い合わせ先：総務部総務課 (011-378-2221)

## 編集後記

つい先日乗せていただいた組合員さんのトヨクターは、自動運転でエアコン完備等、ハイテク装備に驚きました。無人で走るロボットトラクターなどもある中で男心をくすぐられた吉田でした。

くみあいだより担当の吉田は、(有)NOAHさんが鳥獣被害対策で導入した、モンスターウルフと写真を撮りました。大きな鳴き声で効果がありそうです。



## 私達のJA

令和4年5月末日現在

組合員 2,702名  
(前年同期比 ▲22名)

正組合員 447名  
(前年同期比 ▲2名)

准組合員 2,255名  
(前年同期比 ▲20名)

正組合員戸数 281戸  
(前年同期比 △1戸)